

東京電力から送付された原子力災害対策特別措置法第10条に基づく  
通報資料等の公表について

平成23年6月24日  
原子力安全・保安院

平成23年6月7日にとりまとめて公表したIAEA向け報告書の中で、福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の各号機の原子炉の状況に係る時系列を公表いたしました。これを契機とし、当該時系列の裏付けとなった、東京電力株式会社から原子力安全・保安院への報告資料（3月11日～5月31日）について、公表の準備を進めて参りましたが、今般、以下のとおり公表します。

<公表資料について>

平成23年3月11日から5月31日までに、福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所に関して、東京電力株式会社から原子力安全・保安院に到達し、現在、原子力安全・保安院に保管されている以下の行政文書を公表します。

(1) 福島第一原子力発電所

- 原子力災害対策特別措置法第10条第1項に基づく通報（10条通報）
- 原子力災害対策特別措置法第15条第1項の基準に達したときの報告様式（15条報告）
- 異常事態連絡様式（10条通報以降の原子炉の状況や事業者の措置等を報告するための連絡様式）による報告資料  
[以上、合計576件]（添付資料1）
- プラント関連パラメータ（各号機の原子炉の圧力や水位等をまとめたもの）  
[計396件]（添付資料2）

(2) 福島第二原子力発電所

- 10条通報
- 15条報告
- 異常事態連絡様式による報告資料  
[以上、合計324件]（添付資料3）
- プラント関連パラメータ  
[計397件]（添付資料4）

/

## 添付資料の一例

### 添付資料1

- 10条通報 . . . . . (1)
- 15条報告 . . . . . (2)
- 異常事態連絡様式 . . . . . (3)

### 添付資料2

- プラント関連パラメータ . . . . . (4)

### 添付資料3

- 10条通報 . . . . . (5)
- 15条報告 . . . . . (6)
- 異常事態連絡様式 . . . . . (7)

### 添付資料4

- プラント関連パラメータ . . . . . (8)

(参考) 今回公表資料全体で約11,000枚

( 7 )

①

様式7-1

特定事象発生通報 (原子炉施設)

平成 23年 3月 11日

経済産業大臣, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

(発信時刻 時 分)

第 10 条 通報

通報者名 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎

連絡先 0240-32-2101(代)

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所1~5号機
特定事象の発生時刻	平成 23年 3月 11日 15時 42分 (24時間表示)
発生した特定事象の概要	<p>特定事象の種類</p> <p>①敷地境界放射線量上昇 ②放射性物質通常経路放出 ③火災爆発等による放射性物質放出 ④スクラム失敗 ⑤原子炉冷却材漏えい ⑥原子炉給水喪失 ⑦原子炉除熱機能喪失</p> <p>⑧全交流電源喪失 ⑨直流電源喪失 (部分喪失) ⑩停止時原子炉水位低下 ⑪燃料プール水位低下 ⑫中央制御室使用不能 ⑬原子炉外臨界蓋然性</p>
	<p>想定される原因</p> <p>故障, 誤操作, 漏えい, 火災, 爆発, 地震, 調査中, その他 ( )</p>
	<p>検出された放射線量の状況, 検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備等の状態等</p> <p>原子炉の運転状態 発生前 (運転中, 起動操作中, 停止操作中, 停止中) 発生後 (状態継続, 停止操作中, 全制御棒全挿入)</p> <p>ECCS系の作動状態 (要求信号/有 (無), 成功, 一部失敗, 全台失敗)</p> <p>排気筒放射線モニタの指示値 (排気筒名: 確認中) 変化無し, 変化有り (発生前の値 確認中)</p> <p>モニタリングポストの指示値 確認中 変化無し, 変化有り (発生前の値 _____ nGy/h → 最大値 _____ nGy/h, MPNo. _____)</p> <p>その他 地震発生に伴う津波によりD/G冷却海水系が水没したため、冷却水が無くなり、D/Gがトリップした。</p>
その他特定事象の把握に参考となる情報	<p>1~5号機: D/G全台使用不能</p> <p>6号機: 6B D/Gのみ運転中</p>

**訂正** 特定事象の発生箇所E/F記のとり訂正です。 (1) Rev1

(正) 1~3号機 ← (誤) 1~5号機

様式7-1

Rev.1 平成23年4月24日  
(発信時刻 9時55分)

10.20

特定事象発生通報 (原子炉施設)

平成 23年 3月 11日

(発信時刻 時 分)

経済産業大臣, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

**第 10 条 通報** 通報者名 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎  
連絡先 0240-82-2101(代)

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所 1~3号機
特定事象の発生時刻	平成 23年 3月 11日 15時 42分 (24時間表示)
発生した特定事象の概要	<p>特定事象の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①敷地境界放射線量上昇</li> <li>②放射性物質通常経路放出</li> <li>③火災爆発等による放射性物質放出</li> <li>④スクラム失敗</li> <li>⑤原子炉冷却材漏えい</li> <li>⑥原子炉給水喪失</li> <li>⑦原子炉除熱機能喪失</li> <li>⑧全交流電源喪失</li> <li>⑨直流電源喪失 (部分喪失)</li> <li>⑩停止時原子炉水位低下</li> <li>⑪燃料プール水位低下</li> <li>⑫中央制御室使用不能</li> <li>⑬原子炉外臨界蓋然性</li> </ul>
	<p>想定される原因</p> <p>故障, 誤操作, 漏えい, 火災, 爆発, 地震, 調査中, その他 ( )</p>
	<p>検出された放射線量の状況, 検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備等の状態等</p> <p>原子炉の運転状態 発生前 (運転中, 超動操作中, 停止操作中, 停止中) 発生後 (状態継続, 停止操作中, 全制御棒全挿入)</p> <p>ECCS系の作動状態 (要求信号/有・無, 成功, 一部失敗, 全台失敗)</p> <p>排気筒放射線モニタの指示値 (排気筒名: 確認中) 変化無し, 変化有り (発生前の値 確認中)</p> <p>モニタリングポストの指示値 確認中 変化無し, 変化有り (発生前の値 _____ nGy/h → 最大値 _____ nGy/h, MPNo. _____)</p> <p>その他 地震発生に伴う津波によりD/G冷却海水系が水没したため、冷却水が無くなり、D/Gがトリップした。</p>
その他特定事象の把握に参考となる情報	<p>1~5号機: D/G全台使用不能</p> <p>6号機: 6B D/Gのみ運転中</p>

本店送付済 運転管 (2) 本店その 福島事務所・他( )

送付日 平成23年3月11日16時45分

1122

①

様式9-1

原子力災害対策特別措置法第15条第1項の基準に達したときの報告様式 (原子炉施設)

平成 23 年 3 月 11 日  
発信時刻 時 分

経済産業大臣、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿骨折

第 15 条 報 告 報告者: 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎  
連絡先: 0240-92-2101(代) ( G )

原子力災害対策特別措置法15条第1項に規定する異常な水準の放射線量の検出又は、原子力緊急事態に該当する事象が発生しましたので、以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及場所	東京電力株式会社 福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
原子力緊急事態に該当する事象の発生箇所	福島第一原子力発電所 2号機
原子力緊急事態に該当する事象の発生時刻	平成 23 年 3 月 11 日 16 時 36 分 (2.4時間表示)
発生した原子力緊急事態に該当する事象の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ① 敷地境界放射線量異常上昇 <input checked="" type="checkbox"/> ② 放射性物質通常経路異常放出 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 火災爆発等による放射性物質異常放出 <input checked="" type="checkbox"/> ④ 原子炉外臨界 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 原子炉停止機能喪失 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥ 非常用炉心冷却装置注水不能 <input type="checkbox"/> ⑦ 格納容器圧力異常上昇 <input type="checkbox"/> ⑧ 圧力抑制機能喪失 <input type="checkbox"/> ⑨ 原子炉冷却機能喪失 <input type="checkbox"/> ⑩ 直流電源喪失(全喪失) <input type="checkbox"/> ⑪ 炉心溶融 <input type="checkbox"/> ⑫ 停止時原子炉水位異常低下 <input type="checkbox"/> ⑬ 中央制御室等使用不能
	想定される原因
検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備等の状態等	1,2号機の原子炉水位の監視がとらえられ、注水状況が不明なため、急のために原燃法15条に該当すると判断しました。
その他事象の把握に参考となる情報	

備考: 別紙は様式8-1の別紙と同じ

Maxis 10

24

(2)

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成 23 年 3 月 12 日 (第 報)

発信時刻 15 時 8 分

(第 1.5 条-23 報)

経済産業大臣、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

通報者名 福島第一原子力発電所長 吉田 昌郎

連絡先 (原子力防災管理者) 0240-32-2101(代)

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報  
以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所	名称: 東京電力株式会社、福島第一原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 場所: 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22	
特定事象の発生箇所	福島第一原子力発電所 第1号炉	
特定事象の発生時刻	平成23年3月11日16時06分 (24時間表示)	
発生した特定事象の概要	特定事象の種類	⑥非常用炉心冷却装置注水不能 原子力緊急事態に該当 (四する, □しない)
	想定される原因	<input type="checkbox"/> 特定 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	13時00分頃、1号炉の空気の放射能濃度が上昇したため、14時00分頃に復旧作業と設備点検のため、炉内圧力を低下させ、14時30分、確認し、放射性物質の検出は認められず、炉内圧力は0.75MPaと0.5MPa(14時50分)に低下した。 なお、現在S/C系統の復旧作業を進め、準備を整い、次第にS/C系統の起動と原子炉内への注入を行う。
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有
	気象情報 (確認時刻 時 分)	・ 天候 ・ 風向: 方位 ・ 風速: m/s ・ 大気安定度
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: 確認中
	応急措置	今後、準備を整い、次第に冷却系にて海水を炉内に注入する。

(4)

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

21:00現在

号機	1u	2u	3u	4u	5u	6u
注水状況	IC動作中 HPCI (電源復旧待ち)	当初、RCIC が起動し、L8 トリップ、その後、再起動前 に電源喪失で起動不可 RCIC停止中 HPCI (電源復旧待ち)	RCIC動作中	停止中	停止中	停止中
原子炉圧力	不明 (20時15分以降確認でき ず:PHS不通)	不明 (20時15分以降確認でき ず:PHS不通)	7.2MPa	-	-	-
原子炉水位	不明 計測電源喪失のため	水位不明 計測電源喪失のため	+900mm (ワイド)	-	-	-
D/W 圧力	不明	不明	155kPaabs	-	-	-
露点温度	不明	不明	不明	-	-	-
電源	1Aトリップ 1Bトリップ	2Aトリップ 2Bトリップ	3Aトリップ 3Bトリップ	4AB使用不可	5ABトリップ	6B動作中 6A使用不可 HPCS使用不可
外部への放射能	モニタリングポストは電源喪失のため、不明 モニタリングカーにより、周辺監視区域境界近傍の放射性物質の測定を行い、通常値と変動ない					
その他情報	中操照明確保準備中 M/C水投	中操照明確保準備中 M/C水投 2u 優先で電源車つなぎこみ 作業待ち(電源車がプラント 側に届いていない;ヘリX) D/D 消火ポンプを起動し、炉 圧が低下したら注入できる 体制をとっている。	中操照明確保準備中 M/C水投	中操照明確保準備中 M/C水投	中操照明確保準備中 M/C水投	中操照明確保準備中 M/C水投

SPA: 第一運転管理部運転評価 G ( )

7

(5)

原子力防災管理者特定事象確認時刻

平成23年3月11日18時33分 (24時間表示)

特定事象発生通報 (原子炉施設)

平成23年3月11日

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿

第10条通報

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏

連絡先 0240-25-4111(代) (増田 尚宏)

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12
特定事象の発生箇所		福島第三原子力発電所 <u>13.4</u> 号機
特定事象の発生時刻		平成23年3月11日18時33分 (24時間表示)
発生した特定事象の概要	特定事象の種類	①敷地境界放射線量上昇 ②放射性物質通常経路放出 ③火災爆発等による放射性物質放出 ④スクラム失敗 ⑤原子炉冷却材漏えい ⑥原子炉給水喪失 ⑦原子炉除熱機能喪失 ⑧全交流電源喪失 ⑨直流電源喪失(部分喪失) ⑩停止時原子炉水位低下 ⑪燃料プール水位低下 ⑫中央制御室使用不能 ⑬原子炉外臨界蓋熱性
	想定される原因	故障, 誤操作, 漏えい, 火災, 爆発, (地震) 調査中, その他 ( )
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備等の状態等	原子炉の運転状態 <u>予断界確認済</u> 発生前 (運転中, 起動操作中, 停止操作中, 停止中) 発生後 (状態継続, 停止操作中, <u>全制御棒全挿入</u> ) ECCS系の作動状態 (要求信号/有 (無) 成功, 一部失敗, 全合失敗) 排気筒放射線モニタの指示値 (排気筒名: _____) <u>変化無し</u> , 変化有り (発生前の値 _____ cps → 最大値 _____ cps) モニタリングポストの指示値 <u>変化無し</u> , 変化有り (発生前の値 _____ nGy/h → 最大値 _____ nGy/h, MPNo. _____) その他
その他特定事象の把握に参考となる情報	つなみにより 海水系PPの起動が確認出来た為。 (PP)	

\* 号機は10条通報実施済だが追加。



( 6 )

6.1.1

141  
様式9-1

原子力災害対策特別措置法第15条第1項の基準に達したときの報告様式 (原子炉施設)

平成23年3月12日

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

第15条報告

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏

連絡先 0240-25-4111(代) ( )

原子力災害対策特別措置法第15条第1項に規定する異常な水準の放射線量の検出、又は原子力緊急事態に該当する事象が発生しましたので、以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作1?	
原子力緊急事態に該当する事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 4 号機	
原子力緊急事態に該当する事象の発生時刻		平成23年3月12日 6時7分 (24時間表示)	
発生した原子力緊急事態に該当する事象の概要	原子力緊急事態に該当する事象の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ①敷地境界放射線量異常上昇 <input checked="" type="checkbox"/> ②放射性物質通常経路異常放出 <input checked="" type="checkbox"/> ③火災爆発等による放射性物質異常放出 <input checked="" type="checkbox"/> ④原子炉外漏昇 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤原子炉停止機能喪失 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥非常用炉心冷却装置注水不能 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦格納容器圧力異常上昇 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧圧力抑制機能喪失 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨原子炉冷却機能喪失 <input checked="" type="checkbox"/> ⑩直流電源喪失 (全喪失) <input checked="" type="checkbox"/> ⑪炉心溶融 <input checked="" type="checkbox"/> ⑫停止時原子炉水位異常低下 <input checked="" type="checkbox"/> ⑬中央制御室等使用不能	
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 S/C温度100℃超え <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況・検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備等の状態等	別紙参照	
その他事象の把握に参考となる情報		除熱能力がない為	

備考 別紙は様式10の別紙と同じ

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成28年3月18日 (第118報)

発信時刻 9時45分

経済産業大臣、福島県知事、楡葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏  
連絡先 0240-26-4111(代)

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作1-2	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第1~4号炉	
特定事象の発生時刻		平成23年3月11日 9時35分	
発生した特定事象の概	特定事象の種類	圧力抑制機能喪失 原子力緊急事態に該当 (回する: <input type="checkbox"/> しない)	
	想定される原因	<input type="checkbox"/> 特定: S/C 温度 100°C 超え <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 9時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (SPDS) (確認時刻 9時00分)	天候: 晴れ 風向: 方位 北北西 風速: m/s 5.8 大気安定度: B (10m)	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中	
	応急措置		

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (2/8日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口名)	放出口場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (2/8日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.68 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa (gauge)) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) ↓	41.7 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	6405 mm (SFC 基準値) 燃料頂部から10596 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・ <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・ <input type="checkbox"/> 異常
RCCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
RCCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・ <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・ <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・ <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	38 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa (gauge))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 32 °C RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項 目	確認時刻 (26日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射核物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射核物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入):
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口名)	放出口名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (26日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.0 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gag]) 上昇・下降・ <input checked="" type="checkbox"/> 安定制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ) ↓	38.3℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5900 mm SHC (燃料) 燃料頂部から10096 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・ <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/>
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・ <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
BCCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・ <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・ <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↓	16.6 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gag])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 26℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻: (3/8日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入):
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻: (3/8日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.03 (Kg/cm <sup>2</sup> ・Pa [gauge]) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレク) ↑	27.3 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 ↓	28.00 mm SHC (異常検) 燃料頂部から 6996 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) D/G (B) (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
RCCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
RCCSの作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	27 (Kg/cm <sup>2</sup> ・Pa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 43 °C RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が出たものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/8日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射核物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入):
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/8日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.05 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gag]) 上昇・下降・安定・制御中
1次冷却系の温度 (ホットレヅ)	36.0 °C 給水ノズル温度
原子炉水位	3600 mm (S/C 燃料頂部から 7796mm)
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・ <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 D/G (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・ <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・ <input type="checkbox"/> 未挿入 CR-10-1.9 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉: 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・ <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	2.0 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gag])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 34 °C RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)  
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻( 18日 9時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻( 18日 9時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

9. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 18日 8時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 5.7 CPS      2号機: 5.97 CPS
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 5.2 CPS      4号機: 7.13 CPS
	RW/B 2.0 CPS

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	8時 10分	19.8 μSv/h	14.1 μSv/h	20.3 μSv/h	14.1 μSv/h	12.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
	8時 20分	19.8 μSv/h	14.1 μSv/h	20.2 μSv/h	14.2 μSv/h	12.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
	8時 30分	19.8 μSv/h	14.1 μSv/h	20.3 μSv/h	14.1 μSv/h	12.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目		設備地点名				
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。



様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 18日 9時00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 6.4 CPS      2号機: 6.28 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 4.5 CPS      4号機: 6.80 cps
RW/B: 2.0 CPS	

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	8時40分		19.7 μSv/h	点検 μSv/h	20.1 μSv/h	14.1 μSv/h	12.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	8時50分		19.8 μSv/h	点検 μSv/h	20.2 μSv/h	14.1 μSv/h	12.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	9時00分		19.8 μSv/h	点検 μSv/h	20.1 μSv/h	14.0 μSv/h	12.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

# 2F-1号機

※燃料頂部(TAF)からの水位=炉水位+4200[mm]

時間	炉圧 [MPa (gage)]	炉水位 [mm] 停止時	炉水温度[°C] 給水/スル温度	D/W圧力 [kPa(gage)]	D/W温度 [°C]	S/C圧力 [kPa(abs)]	S/C水位 [mm]	S/C温度 [°C]
2011/3/22 12:00	0.06	5200	31.8	12	45.8	114	1380	25
2011/3/22 13:00	0.05	5100	31.9	12	45.7	114	1274	25
2011/3/22 14:00	0.05	5100	31.8	11	45.7	113	1155	25
2011/3/22 15:00	0.05	5050	31.8	11	45.5	112	1051	25
2011/3/22 16:00	0.05	5050	31.7	10	45.5	112	1004	25
2011/3/22 17:00	0.05	5000	31.6	8	45.4	110	1006	25
2011/3/22 18:00	0.05	5000	31.5	7	45.3	109	1009	25
2011/3/22 19:00	0.05	4950	31.5	7	45.3	109	1007	25
2011/3/22 20:00	0.05	4950	31.4	7	45.3	109	1008	25
2011/3/22 21:00	0.05	4950	31.3	7	45.1	109	1008	25
2011/3/22 22:00	0.05	4950	31.3	7	45.1	109	1007	25
2011/3/22 23:00	0.05	4950	31.3	7	45.0	109	1007	25
2011/3/23 0:00	0.05	4950	31.3	7	44.9	109	1005	25
2011/3/23 1:00	0.05	4950	31.4	7	44.8	109	1005	25
2011/3/23 2:00	0.05	4950	31.3	7	44.7	109	1005	25
2011/3/23 3:00	0.05	4950	31.3	7	44.6	109	1005	25
2011/3/23 4:00	0.05	4950	31.2	7	44.6	109	1005	25
2011/3/23 5:00	0.05	4950	31.2	7	44.5	109	1005	25
2011/3/23 6:00	0.05	4950	31.2	7	44.5	109	1005	25
2011/3/23 7:00	0.05	4950	31.2	6	44.3	109	1005	25
2011/3/23 8:00	0.05	4950	31.1	6	44.3	109	1005	25
2011/3/23 9:00	0.05	4950	31.1	6	44.3	109	1005	25
2011/3/23 10:00	0.05	4950	31.0	6	44.3	108	1005	25
2011/3/23 11:00	0.05	4950	31.0	6	44.2	108	1005	25
2011/3/23 12:00	0.05	4950	31.0	6	44.1	108	1005	25
2011/3/23 13:00	0.05	4950	31.0	6	44.1	108	1005	25
2011/3/23 14:00	0.05	4950	30.9	6	43.9	108	1005	25
2011/3/23 15:00	0.05	4950	30.8	6	43.8	108	1004	25
2011/3/23 16:00	0.05	4950	30.8	6	43.7	108	1003	25
2011/3/23 17:00	0.05	4950	30.8	6	43.7	108	1003	25
2011/3/23 18:00	0.05	5000	30.8	6	43.6	108	1003	25
2011/3/23 19:00								
2011/3/23 20:00								
2011/3/23 21:00								
2011/3/23 22:00								

187

NO. 2312 . P. 12

取組小帳(炉内) 式簿

2011年 3月23日 18時33分

18